

令和7年度使用中学校用教科用図書採択結果等について

採択地区名：廿日市市

種 目	発行者	採 択 理 由
国語	東書	<p>学習の流れが丁寧に示されており、「てびき」において「見通す」ことから「振り返る」まで学習を進めやすい構成で示されている。</p> <p>また、「学びを支える言葉の力」として学習のポイントが示されたページが設けられている。</p> <p>デジタルコンテンツの内容が充実しており、動画や練習問題などにもリンクし、個人で学ぶこともできるなど、個別最適な学びを進める上で活用しやすい。</p>
書写	東書	<p>各単元の毛筆見本について、中心を意識させるために上下に三角の印が付けられていることに加えて、中心線が引かれた朱書きの文字も掲載されており、文字のバランスが分かりにくい生徒の視覚支援になる。</p> <p>また二次元コードを読み取ると正面から見た見本の文字が示され、文字を一定の視点から見ることができたり、動画に音声での説明が入っており、動画の速度調節ができたりする。</p>
社会 (地理的分野)	東書	<p>広島について本文で触れられている他、持続可能な地域の在り方で地域学習として扱われており、学習の流れが具体的に説明されているため、生徒が関心をもって取り組むことができる。</p> <p>また、協働的な学びという視点では、対話を通して学びを広げたり深めたりすることができるように各節の「まとめの活動」で「みんなでチャレンジ」としてグループ活動が設定されている。</p> <p>さらに、見開きごとに二次元コードが示され、チェック&トライの問題にも個別に取り組むことができる。</p>
社会 (歴史的分野)	東書	<p>二次元コードからつながる資料が豊富で、思考ツールを活用して考えさせる場面が多く設定されており、見方・考え方を働かせるという視点が大事にされている。思考ツールには直接考えを書き込むことができる。</p> <p>また、章の導入に示された探究課題がまとめにも示されて章を貫く問いとなっていたり、節ごとに振り返りが設定されていたりして、思考を深めやすい構成となっている。</p>
社会 (公民的分野)	東書	<p>思考・判断・表現する力を育むことや主体的な学びについて充実している。例えば、「みんなでチャレンジ」や「見方・考え方」など様々なコーナーが設定されていたり、章末のまとめでは、節ごとに様々な思考ツールを使って考えさせたり考えを深めたりする場面が設定されていたりする。</p> <p>また、学習最後の章のまとめでは、提案参加という形で自分で課題を設定しまとめる活動や、「18才のステップ」ではこれからの社会で生きていくために必要なことを具体的に考える場面が設定されており、学習と実社会のつながりを実感することができる。</p>
地図	帝国	<p>世界地図の州と州の境界線が分かりやすく示されていたり、色の濃淡がはっきりしていて、高低差なども分かりやすい。</p> <p>また、世界と日本の結びつきについてや各地域の取組（防災など）といった情報が豊富に掲載されている。</p>
数学	東書	<p>小学校算数での学習内容を振り返り、これからどのように数学を学んでいくかということが0章として示されており、数学の学習にスムーズに入ることができる。</p> <p>また、数学と身近な生活とを関連づけて考えさせることで、興味をもたせるよう工夫している。</p> <p>デジタルコンテンツについては、内容が豊富であり、タブレットドリルなど色々な教材にリンクして、一斉指導や家庭学習など場面を使い分けて使うことができる。</p>
理科	東書	<p>学習の最初に「問題発見」として、身近な写真の掲載とともに生徒自らが疑問を発見する場面を設定しており、好奇心をもって身の回りの事象に目を向けられるよう工夫されている。また、「検討・改善」という過程が設定されており、探究的な学習をする中でより思考を深めることができる。</p> <p>実験をするときに気をつけること等が丁寧に掲載されており、二次元コードから実験手順の動画を見ることもできる。</p> <p>理科に関心を持てるように、理科と社会のつながりや科学を仕事にしている人へのインタビューなどが掲載されている。</p>

種 目	発行者	採 択 理 由
音楽 (一般)	教芸	各単元ごとに「音楽を形づくっている要素」が示されており、それを手がかりにして学習を進めることができるように工夫されていたり、二次元コードは、音の例だけでなく、コードや音、リズムを選んで創作できる仕様になっており、各自で興味のあることについて学びを深めることができる構成となっていたりする。 また、日本の郷土の音楽の扱いについては、「私たちが受け継ぐ郷土の祭りや芸能」として扱われており、3年間継続的に郷土の音楽に親しむことができる。
音楽 (器楽合奏)	教芸	リコーダーの学習では、リコーダーのくわえ方のよくない例や音の響かせ方なども示されており、リコーダーを演奏する際の留意点をイメージしやすい。また、段階を踏んで技術習得ができる構成となっている。 創作の内容において、課題や条件、例が示されているため取り組みやすく、二次元コードが「動画」「音源」「創作ツール」「文章、ワークシート」に分類されており、創作や思考する際に活用できるなど内容が充実している。
美術	光村	鑑賞における作品の掲載において、「風神雷神図屏風」については、屏風の折れ目がページの折れ目と重なるように左隻右隻をそれぞれ見開きで掲載し、金屏風の質感や迫力が感じられ、意欲・関心の向上につながる。 表現を支える技法動画が44本用意されており、字幕や再生速度の設定もできるため、個々に応じた活用の仕方ができる。また、生徒の作品や作成過程が紙面、デジタル両方で多く掲載されており、生徒にとって身近に感じやすい。 さらに、別冊の資料があり、3年間継続して使用しやすい。
保健体育	学研	学習課題をつかむことから学習のまとめ・生活への活用といった学習の流れ（見つける→課題の解決→広げる）で構成されており、主体的に学習に取り組む工夫がされている。 1時間の最後に、「学びを生かす」として、身に付けた知識や技能を活用して自分の考えをまとめたり、仲間と話し合ったりする場面が設定されている。また、教え合い学び合う課題が「協働」というマークで示され、仲間と学び合う場面が各単元で設定されている。
技術・家庭 (技術分野)	東書	二次元コードでの動画資料や作品例が充実しており、ものづくりの授業において、設計段階からデジタルコンテンツの活用が有効である。 現代の技術や活躍している人の声を掲載したり、持続可能な社会に関する内容として、問題解決例の中で考えさせる場面を設定したりするなど、学習内容と日常生活や社会とのつながりを意識させる構成となっている。
技術・家庭 (家庭分野)	東書	「いつも確かめよう」では、衣服の補修や調理の基礎技能などがまとめられている。また、食品の選択と購入など、意思決定のプロセスが掲載されており、様々な場面で課題意識をもち、意思決定することができるような構成になっている。 幼児ふれあい体験については、触れ合い体験前から体験後までの全体の流れが見開き2ページに整理されており、様々な活動例や多様なまとめ方の例も掲載されているため実態に合わせて選択することができる。
英語	東書	単元ごとに多様なアクティビティが設定されており、段階を追って言語活動ができるよう構成されている。特に、各学期のまとめとして、自分の立場を明確にして、根拠をもとに意見を述べるような「発信」する活動が重視されている。 デジタルコンテンツが充実しており、資料映像や説明動画が豊富で、外国人との対話をイメージした練習ができる。 また、「ユニット0」が設定されており、小学校や前学年からの学びのつながりを意識した構成となっている。
道徳	日文	ユニット学習として、「いじめと向き合う」と「よりよい社会を考える」の2つのテーマが設定されている。特に、現代的な課題等を踏まえた内容である「いじめと向き合う」ユニットは、生徒の人間関係が変化しやすい学期始め等に複数配置されていて子どもたちに考えさせるタイミングとして合っている。また、いじめに関わる内容が充実しており、「なぜ、いじめが起きるのか」、「なぜ、いじめが悪化するのか」など、いじめの構造などについて掲載されている。 別冊「道徳ノート」が付いており、生徒が自己の成長を振り返るとともに、1年間の学びや成長を積み重ねることができる。